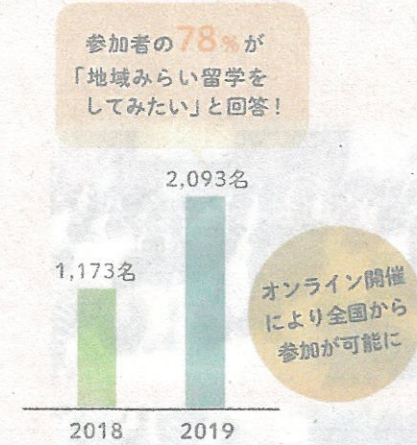
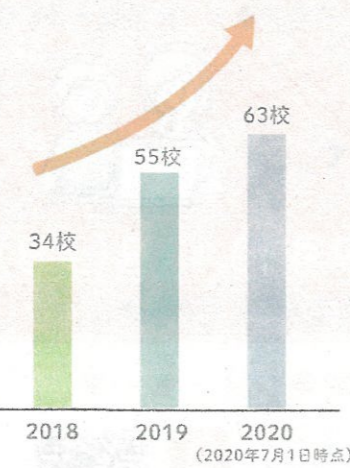


地域みらい留学生も受け入れ校も増えています！

地域みらい留学フェスタ来場者数



地域みらい留学受け入れ校



地域みらい留学をした人数
多くの地域みらい留学生を受け入れる島根県の場合
(2017-2019年度)

あなたの街からも地域みらい留学生が生まれています！

大阪 77名	東京 56名	兵庫 46名	神奈川 35名
埼玉 20名	千葉 16名	愛知 13名	京都 13名
北海道 宮城 福島 新潟 茨城 栃木 群馬 長野	静岡 岐阜 三重 滋賀 奈良 和歌山 鳥取 岡山	広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知 福岡 佐賀	長崎 熊本 鹿児島 タイ フィリピン 中国 ブラジル マレーシア

今や地域みらい留学は、高校選びの一つの選択肢として当たり前になっています！

地域みらい留学 経験者の声



色々な大人と出会い、関わることで「自分の言葉で喋れる」ように。

東京都→広島県立大崎海星高等学校→青山学院大学
細川 真住さん

高校にも自分と合う・合わないという相性があるもの。なので、広島の大崎海星高校、沖縄の久米島高校、岩手の葛巻高校の3つを見学した上で、私は海の近くで学びたいと思い、大崎海星高校の高校を選びました。

高校では色々な人の話を聞くことで、様々な職業を知ることができ、何より自分の考えが深まり、価値観が広がったと感じます。迷った時は大人の人に相談して、意見を聞くようになりましたね。

高校ではニュージーランドに2週間、セブ島に1ヶ月間、留学させてもらうこともできたので、大学生活の中でも海外へいくことができたかと考えています。



人と違っていいと思う。僕は、自分らしい道を選びたい。

神奈川県→島根県立津和野高等学校→東京大学
鈴木 元太さん

これまでずっと興味の範囲は理系が中心でしたが、津和野に来たことで大きく変わりました。歴史が息づく街で、山の上にある津和野城跡が僕のお気に入りの場所。神社のお祭りや神楽をやっている友達の影響もあって、伝統文化にも興味が広がっています。

都会にいと機会が少ないですが、こちらでは行政の方や農家の方、1ターンして地域おこしに取り組む方、街の和菓子屋さんなど、いろんな職業の方と話す機会に恵まれて、仕事に対するリアリティも持てるようになりました。今は学びたいことがたくさんありすぎて、時間が足りないくらい。将来の選択肢もどんどん広がっています。



この子ならではの輝ける場所があるはずだと、そう信じて。

東京都在住 (島根県立隠岐島前高等学校卒業生の保護者)
應手 麻貴子さん

息子が「なぜかわからないけどワクワクする」ということで、「オープンスクールくらいは行ってみたい？」と勧めたところ「まあ行ってみるかな」と。そこから始まりました。夏休みが終わってみると現実には引き戻されて「やっぱり俺、無理かも」とネガティブな発言も出てきたので、2学期は保護者の私も相当応援しました。

うちはどちらかといえば平均的な子どもです。成績表に2だって普通にある。だからこそ偏差値で輪切りにされた高校に行かせたくなかった。他の保護者さんも自分の子どもの力を信じていただきたい。地域に留学したところで広がるのは日常です。その中でどんなミラクルが起きるのか、それはわかりません。けれど、長い人生の中でそんな3年間あってもいいんじゃないかって思うんです。

地域みらい留学の情報はこちら ▶▶▶

地域みらい留学



your stories
行こう。

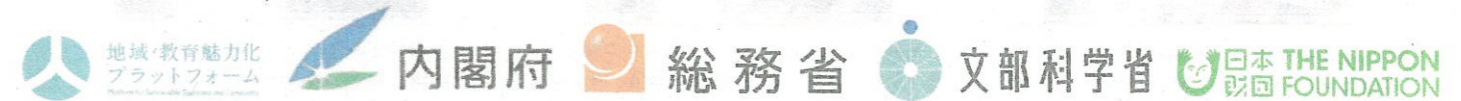


ここから、きっと、私が始まる。

地域みらい留学

公立高校進学における、もう一つの選択肢。

7月25,26日(土日)、8月22,23日(土日)、9月12,13日(土日)
オンラインでの説明会を開催決定！



【主催】(一財)地域・教育魅力化プラットフォーム、内閣府、地域みらい留学推進協議会 【共催】島根県教育委員会 【後援】総務省、文部科学省 【協力】日本財団

「地域みらい留学」とは

都道府県の枠を越えて、地域の学校に入学し、充実した高校3年間をおくること。

どこで

豊かな資源と多くの課題にあふれた“地域”という先進地で

誰と

立場や世代を越えた多様な人々と

何を

実社会の縮図体験となる3年間を過ごす

なぜ今、「地域みらい留学」なのか？

日本社会の変化

1 少子高齢化と人口減少

2060年には、日本の人口は現在の3分の2(約8700万人)へ。超高齢化社会による労働力人口減少の課題も抱えている。

2 急激な社会の変化

財政赤字、競争力の低下、医療や年金などの社会保障制度、子育て、女性の社会進出など、日本にはこれから解決すべき課題が山積み。

3 2020年度から大学入学共通テストが開始

「主体性を持って多様な人と協働して学ぶ態度(文部科学省)」を育てるため2020年度から新しい大学入試が実施。

こうした正解のない世界を生きていくために、

自分の意志で挑戦を続け、自ら未来をつくる力が求められる！

課題解決先進地である日本の地域には、**挑戦の機会**が溢れています。

「地域みらい留学」の魅力

新たな友達、世代を超えた仲間との出会いがある！



全国から来た生徒、地元から進学した生徒、地域住民の方々など、様々な人々との出会いがあります。多くの地域には高校と地域を結ぶコーディネーターがいるため、地域と交流しやすい環境です。

ここでしかできない挑戦がある！



自然環境や伝統芸能に特化した部活動、地域の特色を活かした探究学習やキャリア教育等、挑戦できる環境と失敗を温かく受け入れてくれる仲間がそこにはいます。

本物の自然や文化にふれる！



都会にない美しい海、山、川。旬の食べ物、きれいな空気、静かな環境、地域ならではの文化や豊かな人間関係の中で感性が磨かれ、人間力が高まる高校3年間を送れます。

地域が見守る安心な環境で自律した生活ができる！



学校の先生だけでなく、地域住民の方も生徒の顔と名前を知っていることが多く、安心して暮らせる環境です。寮やホームステイでの生活を通して、思いやり、協働力、自律心や行動力が身につきます。

少人数教育で全員が主役！



一学級の人数が少ない分、役割をもつ機会が多くなり一人ひとりが主役に。自信、向上心、好奇心が生まれ、コミュニケーション能力も高まります。

都会や海外に比べて少ない費用！



一ヶ月の生活費は寮等込みで1万円～6万円程度。都会の物価水準や海外留学と比較しても、ローコストで生活できる環境が整っています。

地域みらい留学2020オンライン開催決定

参加費無料
事前申込みが必要です

全国60以上の公立高校が集う、高校進学説明会を開催します。

全国どこからでも、オンライン参加可能です。



8月22,23日(土日)、9月12,13日(土日)

対象：高校進学を考えている中学生とその保護者

▼イベントの詳細、参加申込はこちら▼

地域みらい留学2020オンライン



お問い合わせ info@c-mirai.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大防止対策と、皆様の安全に最大限配慮し運営致します。イベント内容の最新情報については、公式サイト及び、SNSで随時お知らせします



写真は昨年度の普及会場(対面開催)の様子です

24道県63校が地域みらい留学を受け入れ！

魅力あふれる地域の公立高校があなたを待っています

北海道

北海道興尻高等学校
北海道おといねっふ美術工芸高等学校
北海道礼文高等学校
北海道大空高等学校

岩手県

葛巻高等学校
遠野高等学校
遠野緑峰高等学校
住田高等学校
大槌高等学校

山形県

遊佐高等学校

福島県

川口高等学校
只見高等学校

新潟県

阿賀黎明高等学校

静岡県

川根高等学校

三重県

飯南高等学校

奈良県

信楽高等学校
村岡高等学校
現五條高等学校
賀名生分校(西吉野農業高等学校)

和歌山県

串本古座高等学校

鳥取県

青谷高等学校
倉吉農業高等学校
日野高等学校

島根県

情報科学高等学校
大東高等学校
横田高等学校
三刀屋高等学校
飯南高等学校
大田高等学校

岡山県

島根中央高等学校
矢上高等学校
江津高等学校
浜田水産高等学校
吉賀高等学校
津和野高等学校
隠岐高等学校
隠岐島前高等学校
隠岐水産高等学校

広島県

和気岡谷高等学校
加計高等学校
加計高等学校 芸北分校
大崎海星高等学校

山口県

周防大島高等学校

徳島県

城西高等学校 神山校
海部高等学校

愛媛県

弓削高等学校
上浮穴高等学校
内子高等学校 小田分校
三崎高等学校
宇和高等学校 三瓶分校
野村高等学校

高知県

室戸高等学校
嶺北高等学校
榑原高等学校
四万十高等学校

熊本県

矢部高等学校

大分県

久住高原農業高等学校

宮崎県

飯野高等学校

鹿児島県

南大隅高等学校
屋久島高等学校
古仁屋高等学校

沖縄県

久米島高等学校
辺土名高等学校

